



NT110

DIGITAL AUDIO MIXER

信頼の操作性



- EIA19 インチラックマウント可能なコンパクト設計
- 16チャンネルの物理フェーダーを搭載し、2LAYER (各 BANK に A/B 面あり)3BANK 構成でインプット 48チャンネル、アウトプット 32チャンネルの合計 80論理チャンネル
- サラウンド機能が実装されており、中継現場でのサラウンド製作が可能
- カスケード機能により2台のNT110を接続し、物理フェーダー 32チャンネルとして使用可能 (オプション)

- 標準入出力は、アナログ 16 入出力 (MONO)、AES3id2 入出力 (STEREO) と補助入力 2 (STEREO) を装備
- 2つの拡張スロットにより入出力の追加で AES3id、MADI、Dante 等の音声フォーマットと接続可能 (オプション)
- 拡張スロットへの GPIO カード実装により外部制御入出力機能が使用でき、様々な用途での使用が可能



- サンプリング周波数は、48kHz/96kHz に対応
- 電源二重化仕様で放送等高い信頼性が必要な場面での運用に最適
- 小型ミキサーながら音声処理部は二重化可能 (オプション)



機能と信頼性を継承した小型モデル

Specifications

> 総合定格

■ 外形寸法 (側板有り)	490(W)×221.5(H)×610(D)mm
■ 外形寸法 (側板無し)	430(W)×220.5(H)×550(D)mm
■ 重量	19kg
■ 供給電圧 (AC)	100 - 240V 50/60Hz
■ 供給電圧 (DC)	12V/14.8V
■ 消費電力	150W
■ 使用温度範囲	-10 ~ 40°C
■ 物理 Fader 数	16Fader
■ Bank/Layer	3Bank / 2Layer

> 音声系統 (Fs=48kHz)

■ Master Bus	2系統 (5.1 Surround+STEREO)
■ Summing Bus	16系統 (Mono換算)
■ AFL Bus	1系統 (5.1 Surround+STEREO)
■ PFL Bus	1系統 (Stereo)
■ Monitor Out	1系統 (5.1 Surround)
■ Headphone Out	1系統 (Stereo)

> 音声制御パラメータ

■ 音声基準入力レベル	
アナログ MIC	+10dBu ~ -64dBu
アナログ LINE	+4dBu
■ 音声基準出力レベル	
アナログ LINE	+4dBu
■ 音声基準入出力レベル	
デジタル	+10dBu ~ -64dBu
■ HA ヘッドルーム	20 ~ 30dB

> オプション品 (近日発売予定)

- DSP CARD (BACK UP構成用)
- OPTION CARD
 - AES3id IO CARD (4ch IN + 4ch OUT BNC)
 - GPIO CARD
 - MADI CARD (1Coax/1Opt)
 - DANTE CARD
- 収納ケース

Audio block diagram

